



2023年1月4日

森と海の自然科

北摂めぐり③今城塚古墳周辺散策のご案内

担当；Bグループ

年明け2回目の活動は北摂めぐりの第3弾です。今回は今城塚古墳、ハニワ工場公園、大田茶臼山古墳を巡ります。ほぼ平坦な街歩きで、6kmほどをゆっくり歩きます。

日時 2023年1月12日(木)

集合 10時30分 JR京都線・摂津富田駅改札口前

(阪急京都線・富田駅からも徒歩5分で来られます。)

解散 14時30分 追手門学院大学前バス停(JR総持寺駅経由阪急茨木市駅行き)

持ち物 飲み物、雨具、帽子

昼食は寒い季節でもあり、ファミレスなどの利用を考えています。

古墳のガイド案内はコロナ禍のため、休止中とのことで、残念です。

(ご参考)

★今城塚古墳

高槻市郡家新町にある前方後円墳。国の史跡に指定。造営時は6世紀前半で、最大級の古墳である。宮内庁の治定は受けていないが第26代継体天皇の真の陵とする説が有力で、発掘調査が可能な大王陵。

★史跡新池ハニワ工場公園

高槻市にある史跡公園。新池埴輪製作遺跡(国の史跡「今城塚古墳 附 新池埴輪製作遺跡」の一部)を保存する公園です。

★太田茶臼山古墳(おおだちやうすやまこふん)

大阪府茨木市太田にある古墳。形状は前方後円墳。実際の被葬者は明らかでないが、宮内庁により「三嶋藍野陵(みしまのあいののみささぎ)」として第26代継体天皇の陵に治定されている。全国第21位の規模の古墳で、5世紀中葉(古墳時代中期半ば)頃の築造と推定される。

★継体天皇(けいたいてんのう)

日本の第26代天皇(在位:507年3月3日?-531年3月10日?)

古事記・日本書紀によれば、応神天皇の来孫であり、『日本書紀』の記事では越前国、『古事記』の記事では近江国を治めていたとされる。本来は皇位を継ぐ立場ではなかったが、第25代武烈天皇が後嗣を残さずして崩御したため、即位したとされる。継体天皇が現在の皇室までつながる天皇系統の始まりとする説があるそうです。

◎「当日が大阪府の雨予報50%以上の場合は中止、前日17:00以降にメールで連絡



はにたん

散策経路(予定)

